

MICROMON MA400

JP

BEHRINGER へようこそ

柔軟かつコンパクトなモニターヘッドフォンアンプ BEHRINGER MICROMON MA400 のお買い上げ、誠にありがとうございます。お手持ちのヘッドフォンで同時に二つのオーディオ信号をモニターすることが可能となります:

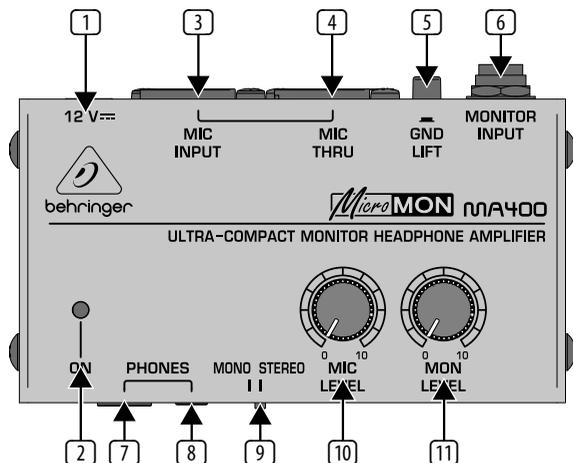
- マイクからの信号
- ミキサーもしくはハイファイ機器からの信号

どちらか一つの信号を、他方の信号より強調することもできます。自分のヴォーカルを聴くも由、メインとなるオーディオ信号を聴くも由、この一台ではこの両方が可能となります。

◆ **本ドキュメント最後に記載されている安全に関するご注意も合わせてお読みください。**

コントロールパネルと接続端子類

このセクションでは MA400 に備えられたコントロールパネルと各接続端子類の説明を行っていきます:



MA400 のコントロールパネルと接続端子類

◆ **度が高い音は聴覚とヘッドフォンを損傷する恐れがあります。MA400 を使用する前には、必ず MIC LEVEL と MON LEVEL コントローラーを 0 の置まで絞ってください。**

- ① **12V $\overline{=}$ コネクター:**
電源コードを MA400 に接続する際は、この 12V コネクターを使用してください。電源コードを装置に接続すると、自動的に MA400 のスイッチが入ります。装置の電源を切る場合は、この電源コードを装置から抜いてください。
- ② **ON LED:**
装置に電源コードが接続されると ON LED が点灯します。

③ **MIC INPUT** コネクター:
マイク信号を MA400 に送るためには、XLR コネクター仕様のオーディオケーブルが必要となります。プラグは:

- XLR コネクターの一方を MIC INPUT コネクターに接続し、
- 他方の XLR コネクターをマイクに接続します。

④ **MIC THRU** コネクター:
マイク信号を MA400 からミキサーにルートしたい場合は、XLR コネクト ランス型 / ステレオフォンジャックもしくはアンバランス型 / モノラルフォンジャック) 仕様のオーディオケーブルが必要となります。プラグは:

- XLR コネクターの一方を MIC THRU コネクターに接続し、
- 他方の XLR コネクターをミキサーのマイク入力に接続します。

⑤ **GND LIFT** ボタン:
ミキサーを MA400 と接続する際は、このボタンを押し続けミキサーの接地を確保します。こうすることで、オーディオ信号を妨害する静電気の発生を抑制することが出来ます。しかし、グラウンドループによってオーディオ信号が干渉されている場合は、GND LIFT ボタンを押して、MA400 とミキサー間の接地を外してください。

⑥ **MONITOR INPUT** コネクター:
ミキサーまたはハイファイ機器から MA400 に信号を送る場合は、6.3 mm フォンジャック (バランス型 / ステレオフォンジャックもしくはアンバランス型 / モノラルフォンジャック) 仕様のオーディオケーブルが必要となります。プラグは:

- 6.3 mm コネクターの一方を MONITOR INPUT に接続し、
- もう一方の 6.3 mm コネクターをミキサーの AUX SEND もしくは代替的にハイファイ機器の出力端子に接続します。

⑦ 6.3 mm **PHONES** コネクター、⑧ 3.5 mm **PHONES** コネクター:
ヘッドフォンを MA400 に接続する際は、6.3 mm もしくは代替的に 3.5 mm の PHONES コネクターを使用してください。

◆ **両 PHONES コネクターは絶対に両方同時には使用しないでください。**

⑨ **MONO / STEREO** スイッチ:
MA400 が受信するミキサーもしくはハイファイ信号の種類を特定したい場合は、このスイッチを使用します。

- モノラルフォンジャック (TS) を MONITOR INPUT に接続した場合、MA400 はモノラル信号を受信します。このスイッチを MONO にしてください。
- ステレオフォンジャック (TRS) を MONITOR INPUT に接続した場合、MA400 はステレオ信号を受信します。このスイッチを STEREO にしてください。

⑩ **MIC LEVEL** コントローラー:
マイク信号の音を調節するためには、このコントローラーをゆっくりと 0 (最低音) から 10 (最大音) の方向へ廻してください。

⑪ **MON LEVEL** コントローラー:
ミキサーもしくはハイファイ信号の音を調節するためには、このコントローラーをゆっくりと 0 (最低音) から 10 (最大音) の方向へ廻してください。

SERIAL NUMBER: お手持ちの装置を登録する場合は、MA400 の下部に記載されているシリアルナンバーを記入してください。



MICROMON MA400

JP

技術仕様

マイク入力

タイプ	XLR コネクター
インピーダンス	約 2 kW (バランス型)
最大入力レベル	-18 dBu
CMRR	— 的には 40 dB, >50 dB @ 1 kHz
ゲイン	40 dB
バンドワイズ	15 Hz ~ 25 kHz

マイクスルー

タイプ	XLR コネクター
-----	-----------

モニター入力

タイプ	6.3 mm TS または TRS フォンジャック
ゲイン	10 dB
バンドワイズ	10 Hz ~ 80 kHz

フォーン出力

タイプ	6.3 mm および 3.5 mm TRS フォンジャック
インピーダンス	最低 30 W
最大出力レベル	約 +10 dBu (60 mW) @ 100 W 負荷

システムデータ

THD	0.005% typ. (100 W 負荷)
S/N 比	-90 dBu @ 0 dBu, A-weighted

電源供給

電源接続	外部パワーサプライ、12 V $\overline{=}$ / 150 mA
------	--

電源電圧

米国 / カナダ	120 V~, 60 Hz
英国 / オーストラリア	240 V~, 50 Hz
中国 / 韓国	220 V~, 50 Hz
ヨーロッパ	230 V~, 50 Hz
日本	100 V~, 50-60 Hz
消費電力	約 2 W

外形寸法 / 重

寸法 (高さ x 幅 x 奥行き)	約 47 x 103 x 64 mm
重量	約 0.38 kg

BEHRINGER 社は、最高品質水準の維持にむけた努力を常時おこなっています。必要とみなされた改良等は予告なくおこなわれますので、技術データおよび製品の写真が実物と多少相違することがあります。

JP 安全にお使いいただく
ために

- 1) 取扱説明書を通してご覧ください。
- 2) 取扱説明書を大切に保管してください。
- 3) 警告に従ってください。
- 4) 指示に従ってください。
- 5) 本機を水の近くで使用しないでください。
- 6) お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
- 7) 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
- 8) 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
- 9) 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。
- 10) 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご確認ください。
- 11) すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。
- 12) 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。
- 13) 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。
- 14) カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用する際の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。
- 15) 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 16) 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。
- 17) 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC GROUP は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外觀およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、TURBOSOUND、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC GROUP IP LTD. の商標または登録商標です。© MUSIC GROUP IP LTD. 2015 無断転用禁止。